



DRY&WET集塵機

D&W



難易度の高い粉塵回収を 一台で完全自動化！



爆発性・発火性
粉塵



帯電性
粉塵



自動で
洗浄・乾燥

D&Wとは

フィルターを自動で洗浄・乾燥し、連続で処理できる集塵機です。
これ1台で、粉塵爆発、帯電性、発火の恐れがある粉塵などを安全に回収できます。

乾式ろ布式
集塵機

すぐに目詰まりするので、
フィルターの洗浄・交換が必要

スクラバー
集塵機

ヒュームの回収ができない
水処理付帯設備が必要でコストがかかる

D&W

フィルターを洗浄・乾燥し連続使用可能
これ一台で自動で処理が可能
メンテナンスの手間やコストを削減

用途例

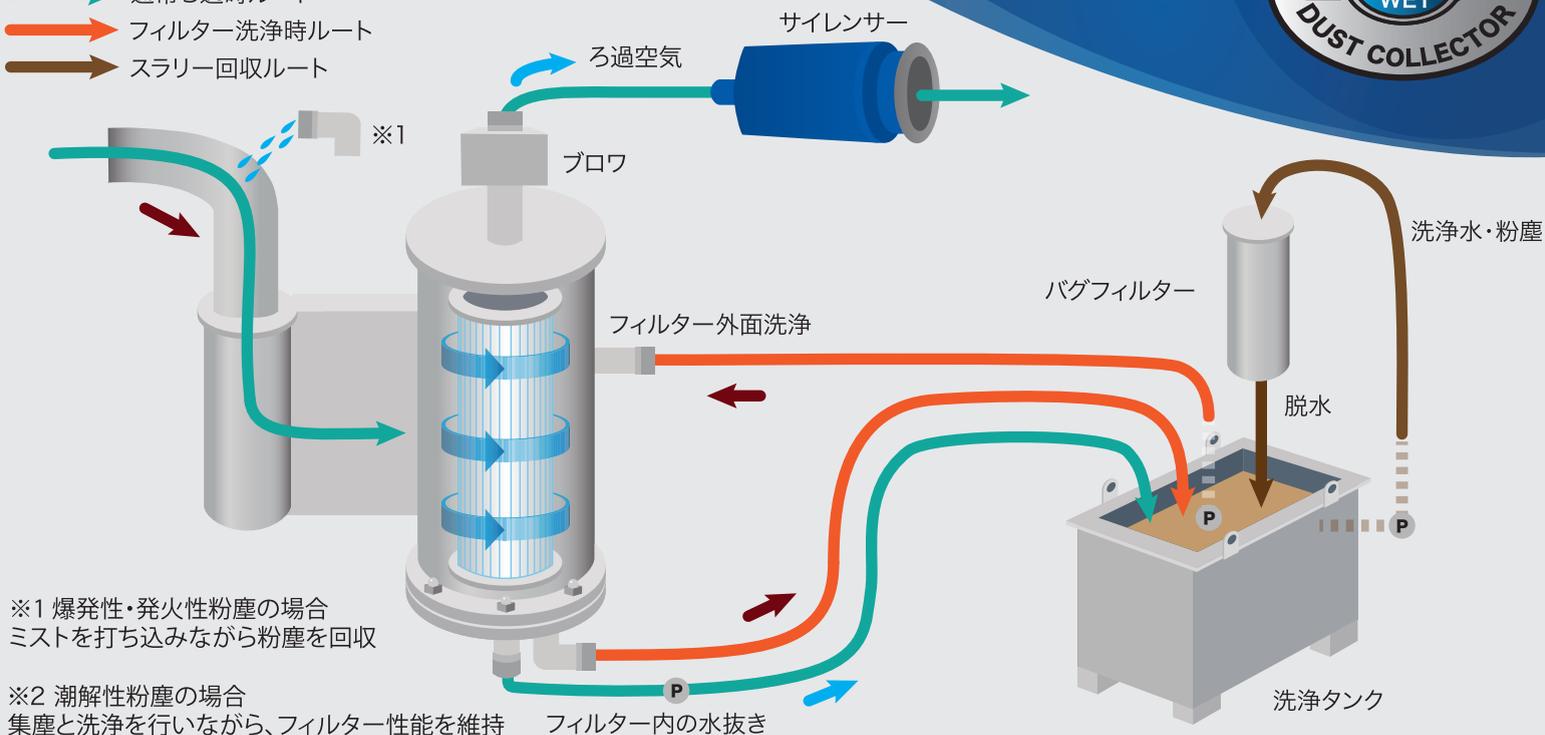
- ・粉塵爆発等の発火する恐れがある粉塵や
研磨工程で発生する火花など湿式が要求される粉塵の回収
- ・水蒸気等の湿り気がある粉塵の回収(原料投入工程、キルン等乾燥工程)
- ・潮解性粉塵の回収(空気中の水分を吸いやすい性質の粉塵)

処理の仕組み

D&W



- 通常ろ過ルート
- フィルター洗浄ルート
- スラリー回収ルート



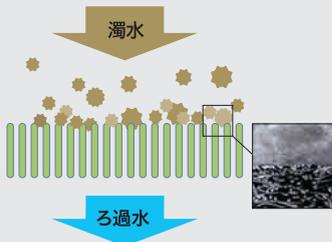
※1 爆発性・発火性粉塵の場合
ミストを打ち込みながら粉塵を回収

※2 潮解性粉塵の場合
集塵と洗浄を行いながら、フィルター性能を維持

当社独自のフィルター技術

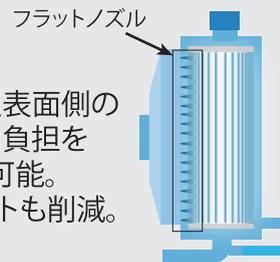
表面ろ過

表面ろ過方式により、ろ材表面で粒子を捕集。目詰まりを起こしにくく、連続運転が可能。



外面洗浄

自社開発のフラットノズルを用い、ろ過表面側の懸濁物を自動洗浄。これにより目詰まり負担を軽減し、使い捨てではなく長期使用が可能。外面洗浄に原水を使用することでコストも削減。



処理事例

潮解性粉塵事例

BEFORE

- パルスジェット式乾式集塵機（プリーツ）を使用。フィルターが水分を含み、すぐに目詰まるため、高頻度で交換が必要。
- 作業員がヒュームを吸い続けることになってしまい危険なため、適正に処理したい。

D&W導入前のコスト

フィルター費用
1本7万円×20本 = **140万円**が
一日で目詰まりする



- 1日で目詰まりするため、フィルター費用がかかる
- メンテナンス人件費がかかる

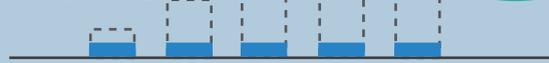


AFTER

- フィルターを洗浄することで連続運転が可能に。フィルター交換費用を大幅に削減し、作業員の曝露も防止した。
- 作業終了後に毎晩洗浄モードに設定し、夜間に潮解性粉塵を洗い落としが可能。次の日に乾燥した状態で、再度作業が可能!

D&W導入後のコスト

フィルター費用
1本約**70万円**を
洗浄再生使用



コストを大幅削減!!

- フィルターを洗浄して繰り返し使用可能!
- フィルター交換費用、メンテナンス費用を削減!



株式会社流機エンジニアリング
〒108-0073 東京都港区三田3-4-2
TEL:03-3452-7400
mail:hp_info@ryuki.com



webサイトでも
製品情報をご覧いただけます
<https://www.ryuki.com>